

令和 7 年度いわての文化魅力映像コンテスト 企画運営業務

企画提案審査要領

令 和 7 年 3 月
岩 手 県

この「企画提案審査要領」（以下「審査要領」という。）は、岩手県（以下「県」という。）が実施する「令和7年度いわての文化魅力映像コンテスト企画運営業務」（以下「本業務」という。）に係る委託候補者を選定するために行う企画提案の審査について、必要な事項を定めるものである。

1 審査機関

- (1) 本業務に係る企画提案の審査は、企画提案選考委員会（以下「委員会」という。）において実施するものとする。
- (2) 委員会は、企画コンペ参加者（以下「参加者」という。）から提出された企画提案書等について、別途定める審査基準に基づき、審査を行うものとする。

2 審査項目及び配点

配点は100点満点とし、審査項目及び配点は次のとおりとする。

審査項目	配点
① 全般（トータルコンセプト） <ul style="list-style-type: none">・事業目的を的確に理解し、目的達成の実現性が高いと見込まれるか。・予算の範囲内で効率的、効果的な内容となっているか。	20点
② 「いわての文化魅力映像コンテスト」及び「表彰式」に係る企画運営 <ul style="list-style-type: none">・コンテストの企画は、目的に応じた効果的な内容となっているか。・コンテストは、クリエイター等の応募が見込まれる内容か。・作品募集、入選作品の選定・決定までの審査の進め方などコンテストの運営方法は適切か。・表彰式の開催場所及び内容は適切か。・コンテストの目的を踏まえた適切な審査員を提案しているか。・実現可能性があり、提案内容を確実に履行できるか。	30点
③ 周知宣伝やプロモーションに係る企画 <ul style="list-style-type: none">・目的とターゲットに応じた効果的な内容で、訴求効果が期待できる提案か。・周知宣伝の方法や活用する媒体は適切か。・実現可能性はあるか。	20点
④ 自由提案に係る企画 <ul style="list-style-type: none">・事業の効果をさらに高めるための独自の提案があり、その内容が優れたものとなっているか。・効果的な内容であるか、実現可能性はあるか。	10点
⑤ 業務遂行能力（組織体制、業務実績等） <ul style="list-style-type: none">・組織体制、業務実績等から判断して、十分業務遂行できる能力が認められるか。	15点
⑥ 見積書（積算単価、数量、提案内容との整合性等） <ul style="list-style-type: none">・積算単価、数量、提案内容との整合性等は問題ないか。	5点

3 審査方法

- (1) 審査は、参加者から提出された企画提案書等及び参加者による委員会の場でのプレゼンテーションに基づいて行う。
- (2) 参加者が4者を超える場合には、委員会の部会において、企画提案書等による審査（以下「一次審査」という。）を実施し、上位と評価された4者により、委員会において、企画提案書等及びプレゼンテーションに基づく審査を行う。
- (3) 参加者が4者以下であった場合には、一次審査は行わないものとする。
- (4) 委員会の委員は、企画提案書等及びプレゼンテーションに基づき、個別の審査項目ごとに評価・評点を行う。
- (5) (4)の評点の合計に基づき、委員ごとに、上位3者まで順位点（1位－5点、2位－3点、3位－1点）をつけ、それを委員会で合計した総得点により順位をつけて、県に報告する。
なお、総得点が同点の場合には、高い順位の票を多く得た者を上位者とし、高い順位の票が同数の場合には、委員会において合議の上、総合順位を決定するものとする。
- (6) 参加者が1者のみであった場合にも、委員会において企画提案書等及びプレゼンテーションに基づく審査を実施し、本業務を実施するにふさわしいか否かを評価し、その旨を県に報告するものとする。